



## 秋の全国交通安全運動



全国重点 期間 9月21日(土)～9月30日(月)

### ①反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止

#### 【歩行者の皆さん】

夕暮れ時や夜間に外出するときは、明るい色の服を着たり、夜光反射材を身につけましょう。横断歩道では手を上げて、横断する意思を伝えましょう。



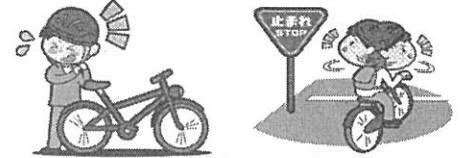
### ②夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶

#### 【ドライバーの皆さん】

早めのライト点灯やハイビームの活用により、歩行者を早期に発見して事故を防ぎましょう。横断歩道の手前では歩行者の有無をよく確認し、横断歩行者がいたら必ず止まりましょう。飲酒運転や妨害運転は重大事故の原因になる悪質で危険な行為です。絶対にしないようにしましょう。

### ③自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

自転車・特定小型原動機付自転車に乗るときは、命を守るためにヘルメットを着用しましょう。交差点では一時停止や徐行をしてしっかりと安全確認をしましょう。



### 長野県重点 ④高齢者の交通事故防止

#### 【ドライバーの皆さん】

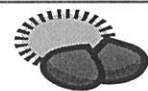
高齢になるにしたがって視野や反射神経、筋力等の身体機能が変化しますので丁寧な運転を心掛けましょう。運転に不安を感じたら、家族や安全運転相談窓口(＃8080)などに相談しましょう。

#### 【歩行者の皆さん】

加齢により道路を渡るときの歩行速度が遅くなることから、右左の安全確認を十分してから横断を始めましょう。



## きのこ採り遭難防止



例年9月から10月にかけて、県内では、きのこ採り目的で入山し、道迷いや、急斜面で滑落して死傷する遭難が多発しています。

きのこ採り遭難防止のため、次のことに注意して下さい。

#### 1 入山場所と予定を家族等に伝えましょう

家族には入山場所と予定を伝えてから出掛けて下さい。

家族から搜索願が出されても、入山場所が特定できなければ、搜索が非常に困難になります。

#### 2 携帯電話やヘッドライトを持って行きましょう

携帯電話は、万が一の際の重要な通信手段となります。必ず携帯して入山して下さい。

万が一に備え、防寒着やヘッドライト、食料等を携帯してください。

#### 3 急な斜面に入り込まないようにしましょう

急な斜面に入り込み、滑落して死傷するケースが多発しています。

不用意に危険な崖や斜面には入り込まないでください。

#### 4 単独入山、入山後の単独行動は避けましょう

単独での入山は、アクシデントに遭った際、救助要請ができない場合があります。

複数で入山をするようにしましょう。

#### 5 熊などの野生動物に注意しましょう

野生動物からの危害防止のために、鈴やラジオなど音の出るものを携帯しましょう。

